

別紙（第3条関係）

平成30年度 公の施設の指定管理者における業務状況評価

施設名	七飯町大沼国際セミナーハウス及び七飯町大沼 森林公園	所管課	政策推進課
-----	-------------------------------	-----	-------

1 施設の概要

指定管理者名	一般財団法人 北海道大沼国際交流協会
指定期間	平成30年 4月 1日 ~ 令和3年 3月31日 (平成30年度~令和2年度)
施設所在地	七飯町字大沼町127番地1

2 施設の利用状況

① 年間利用者数	七飯町大沼国際セミナーハウス 8,490人(昨年度11,130人) 前年比 2,640人減少 七飯町大沼森林公園 19,383人(昨年度19,065人) 前年度 318人増加
② 利用者の意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 利用者の声を反映し、満足していただくため、アンケート調査票及び回収ボックスをホワイエおよびギャラリー2箇所に通年設置し、アンケート調査を実施している。平成30年度は166件の回答があり、総合評価において、大変満足、満足であるとの回答が全体の86.7%を占めている。 ○利用者からの苦情・要望とその対応 特になし。
② その他特記事項	なし

3 平成30年度業務評価

項目	評価	状況説明
① 適切な管理運営の確保	A B C D	施設の管理運営については、協定書及び仕様書に従い、適切な職員の配置、施設設備の維持管理を行っていた。
② 利用者サービス等の維持向上	A B C D	様々な事業を実施するなかで、利用者のニーズに応じて既存事業の改善や新規事業の実施に日々取り組んでおり、利用者サービスの向上に繋がっていた。
③ 利用実績	A B C D	利用実績の減少は新幹線開業効果の薄まりによるところが大きいですが、当該施設の知名度は町内および近隣においてもいまだに低水準であるため、広報・宣伝活動を充実させ、地域住民にもっと周知することで利用者の更なる増加を望む。
④ 現地調査	A B C D	現地調査を随時行っており、指定管理業務に係る状況を確認していた。
総合評価	A B C D	年間を通して、適切・良好な運営がなされていた。地域住民の国際交流に資することにより、生活文化の向上と国際感覚を醸成し、合わせて地域の振興に寄与することができた。また、林業の振興と、地域住民が自然の緑地に親しむことによる健康で豊かな生活と文化の向上に資することができた。

【評価の目安】 A：仕様書及び事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B：概ね仕様書及び事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C：仕様書及び事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力及び改善が必要なもの
 D：管理運営が適正に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの